

研究課題名：消化器疾患における内視鏡的逆行性膵胆管造影（ERCP）検査および関連手技の有用性に関する後ろ向き研究に関する情報公開

1. 研究の対象

名古屋大学医学部附属病院にて1993年9月以降に内視鏡的逆行性胆管膵管造影（ERCP）および関連手技を施行された方

2. 研究目的・方法

日常診療にて行われたERCP画像や関連手技後の経過を後方視的に検索し、ERCP及び関連手技の消化器疾患における有用性・問題点を評価することを目的とする。

名古屋大学医学部附属病院において消化器疾患に対し臨床的必要性に応じてERCP検査を施行した症例を対象とする。電子カルテより患者の画像所見、臨床経過、血液検査、病理結果所見を含む検査データを調査する。

検討は全て後方視的に解析を行い、特定の項目について前向き検討を行う際にはその都度IRBの申請を行う。

研究期間は2016年5月19日から5年間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテ内に保存されているERCP、内視鏡、CTなどの画像所見、病理診断結果、採血結果、医師記録など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院消化器内科 川嶋啓揮

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学

TEL: 052-744-2172 FAX: 052-744-2180

苦情等の受付先：名古屋大学医学部総務課 TEL: 052-744-1901

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部 廣岡 芳樹